

<BEAMS COUTURE> が『Ziploc RECYCLE PROGRAM』に参画 ジップロック®をリサイクルした傘のシェアリングサービス

2020年7月29日（水）より一般回収、9月以降に傘シェアスタート
ウェブサイト：<https://www.asahi-kasei.co.jp/saran/products/ziploc/>

株式会社ビームス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：設楽洋）は、旭化成ホームプロダクツ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：澤江 潔、以下旭化成ホームプロダクツ）、テラサイクルジャパン合同会社（本社：神奈川県横浜市、アジアリージョナルマネージャー、エリック・カワバタ、以下テラサイクル）、傘のシェアリングサービス「アイカサ」を運営する株式会社Nature Innovation Group（本社：東京都渋谷区、代表取締役：丸川照司）との協働で2020年7月29日（水）よりスタートする『Ziploc RECYCLE PROGRAM』において、アップサイクルをコンセプトに掲げるレーベル<BEAMS COUTURE>でデザイン監修を担当します。



西武鉄道池袋駅

『Ziploc RECYCLE PROGRAM』は、使用済みジップロック®や廃棄品を回収し、別のプラスチック製品に作り替えることで廃プラスチック問題の解決に貢献する活動です。使い捨てになるビニール傘の廃棄問題に着目し、ジップロック®をリサイクルしたビニール傘を、傘シェアリングサービスで運用します。旭化成ホームプロダクツを中心とした4者協同のプログラムとなっており、回収とリサイクルをテラサイクルが、傘のデザイン監修を<BEAMS COUTURE>が、傘シェアリングサービス運用をアイカサが行います。まずは、生産過程で出る端材や廃棄品を使用したリサイクル傘を制作し、2020年9月より、西武鉄道池袋線の池袋～飯能駅での運用を中心に開始します。ビームスでは本プログラム参画を通して、持続可能な環境・社会の実現へ貢献していきます。

■ 1人あたりの使い捨てプラスチックごみの廃棄量、日本は世界2位。国内資源循環体制の整備が急務

日本人1人あたりの使い捨てプラスチック容器包装の廃棄量は、米国に次いで世界第2位※1、廃プラスチック輸出量は世界第3位※2となっています。近年日本の廃プラスチック輸出先のアジア各国が輸入規制を行ったことにより、行き場を失った廃プラスチックの国内資源循環体制の整備が急務とされています。

※1：UNEP 国際連合環境計画 SINGLE USE PLASTICS 2018 ※2：世界貿易統計データベース(グローバル・トレード・アトラス)

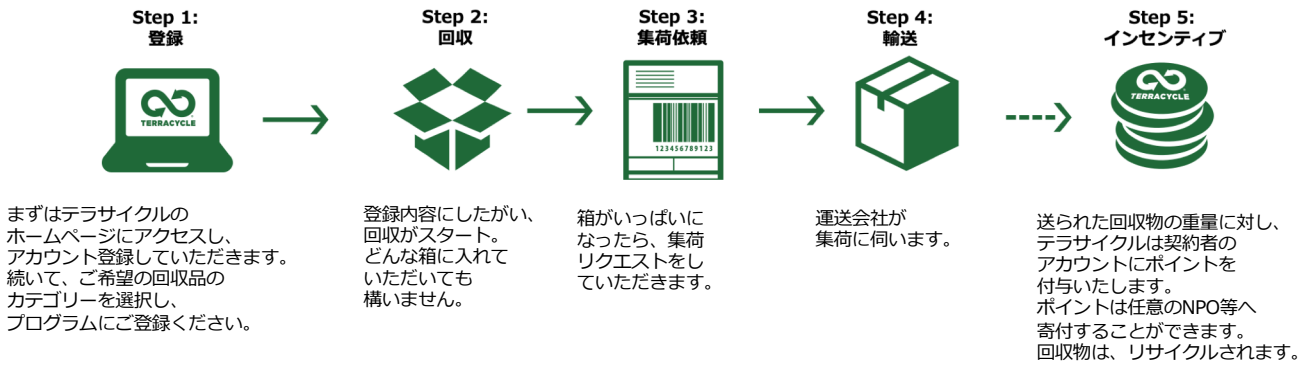
■ 年間廃棄量8000万本、深刻な「ビニール傘の廃棄問題」

現在日本では年間8000万本※3ものビニール傘が消費され、安易に廃棄されたものは環境問題につながっています。1本あたりに使用されるプラスチック量がストローの約400倍に相当するビニール傘の廃棄も、プラスチックごみ廃棄量の多さの要因の一つです。

※3：環境へ与える傘の廃棄問題 Environmental issue of Umbrella（サレジオ工業高等専門学校 デザイン学科 価値創造研究室）

【本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先】
株式会社ビームス コーポレート コミュニケーション室 広報部 担当：山村・原田
Email:yamamura@beams.co.jp /harada.kentaro@beams.jp

■回収フローについて



■リサイクルフローについて



■「アイカサ」設置エリア・方法について



■設置エリアについて

今回のジップロック傘は西武鉄道池袋線の池袋～飯能駅までの26駅を中心に設置します。また一部の首都圏のスポットにも設置します。急な雨に近くのスポットでかりて、好きなスポットで返せるため、今回の傘がいろんな街や人を渡ること循環型社会を目指した取り組みと想いが多いの方へ届くよう運営をして参ります。

■アイカサの利用方法について

公式アプリをダウンロードしアイカサの傘立てにあるQRコードを読み込むことで傘のレンタル/返却ができます。

Google Play : <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.nig.ikasa>

App Store : <https://apps.apple.com/jp/app/アイカサ-ikasa/id1506370081>

■デザインについて

Ziploc製品のデザインが大好きで、これまで2度のコラボレーションコレクションでZiplocを使ったファッションアイテムを作りました。この度『Ziploc RECYCLE PROGRAM』では、傘のデザインを担当させていただきました。Ziploc製品そのものをリサイクルしてシェア傘として生まれ変わらせるこのプログラムは、アップサイクルやリメイクを通して物作りのサステナビリティを考える<BEAMS COUTURE>の理念とマッチしており、参加の機会をいただき大変光栄です。

急な雨で傘が必要になった時に、年齢・性別・TPOを問わずどなたにでも似合うデザインにしたい。誰が見てもすぐにZiplocのバッグを思い起こすようなデザインにしたい。そんな想いに<BEAMS COUTURE>らしい遊び心を添えたデザインになりました。

この傘をさした時、雨の日が、少しでも楽しくなりますように。

<BEAMS COUTURE>デザイナー 水上路美